

05 主な出来事について

研究・調査事業

食品健康影響評価技術研究成果発表会 2019年度終了分

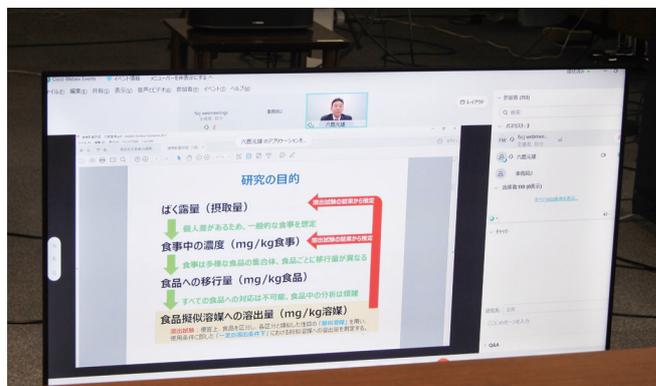
食品安全委員会は、リスク評価を充実させるため、研究領域を設定して、競争的研究資金制度により、研究課題の公募を行っています。2019年度に終了した研究課題について、その研究の成果の普及及び活用を促進することを目的として、2021年3月3日、以下のとおり成果発表会をウェブ上にて開催しました。

合成樹脂製器具・容器包装のリスク評価における溶出試験法に関する研究

国立医薬品食品衛生研究所 六鹿 元雄氏

国内で多発するカンピロバクター食中毒の定量的リスク分析に関する研究

国立医薬品食品衛生研究所 朝倉 宏氏



食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査の課題 2021年度分

食品安全委員会は、委員会が実施する研究・調査について、毎年度、優先的に実施すべき研究・調査課題を選定し、その後、公募、審議を行い決定しています。2021年度分については、2021年3月2日、以下のとおり決定しました。

1 | ハザード・ばく露実態の評価に必要な科学的知見の集積

- 野生動物由来の食肉中のハザードに関する調査
- 特定の新規食品の安全性評価手法等に関する調査

2 | 健康影響発現メカニズムの解明

- 無機ヒ素のヒト体内での健康影響発現メカニズムに関する研究

3 | 新たなリスク評価方法等の活用

- 遺伝子組換え台木と非組換え穂木間の生体成分輸送に起因する食品安全性の評価点解明
- 化学物質のリスク評価における不確実係数の設定に関する情報収集調査

実施中の食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査はこちらをご覧ください。

研究 http://www.fsc.go.jp/chousa/kenkyu/kenkyu_ichiran.html

調査 http://www.fsc.go.jp/chousa/sougouchousa/chousa_kadai.html